3.11 メモリアル
ネットワーク

伝承活動から見た
アーカイブ活用の現状と課題

3.11メモリアルネットワーク
代表　武田　真一
(宮城教育大特任教授)

共有したい視点

3.11 メモリアル ネットワーク

・アーカイブは伝承を支える資源と言える
・ただし、活用例は個人的、限定的、散発的で広がりはない
・「活用したい記録は整理済み」「検索しても出てこない」「他媒体で十分」などなど
・利活用の促進には、記録と伝承者の「つなぎ役」が不可欠
・アーカイブの記録は、伝承活動でこそよみがえるという視点の確認を
・伝承とその記録の意義を再確認し、活動支援など検討必要

岩手・宮城・福島の**草の根**伝承連携組織

3.11 メモリアルネットワーク

命をつなぐ 未来を拓く

目的

東日本大震災の伝承を通じて

- **災害で**いのちが失われない社会
- **被災の苦難を軽減し**再生に向かえる社会

の実現に貢献します

3.11メモリアルネットワークの活動

東北3県の視察・まなびあい

いのちをつなぐ未来館

福島第二原子力発電所

伝承交流講座

若者トーク　～あの日のいろんなこと～

シンポジウム・フォーラム

東北広域を支えるボトムアップの伝承

課題把握

・会員へのアンケート、ワークショップ
・東北3県の伝承施設・組織の調査

3～5月の
震災学習
プログラム
参加者変化

コロナ禍により
来訪者が前年比
94.9%減少

基金助成

・募集した寄付金を3県の団体へ助成

3.11 メモリアルネットワーク基金
新型コロナウイルス緊急対策助成

担い手育成

・助成事業による新たなつながりや
担い手の創出

・伝承力アップ講座の開催

デジタルアーカイブへの伝承現場の声

3.11 メモリアル ネットワーク

- 「ひなぎく」を知らなかった。（岩手・宮城・福島の伝承団体）
- 自分で撮影した写真を使って語り部ができている（岩手の語り部）
- 家族や知人が撮影した写真と、インターネットで掲載元に問い合わせて承諾をもらった写真を使っている（福島の語り部）

- ネットの3月11日の火災写真を語り部に使いたいが個人ブログで連絡がとれず、アーカイブサイトには掲載がない（宮城の語り部）
- 伝える相手とアーカイブ情報をつなげる人や仕組みがないと、命を守る役割を果たせないのでは。（宮城の伝承団体）

- 町のサイトは利用条件(CCライセンス)が明示されているので、利用可能な写真を時々、資料に使っている。（岩手の伝承団体）
- 他地域の学生に伝える動画作成のため、市のアーカイブサイトでこの10年間で初めて被災前後の写真を探した（岩手の伝承団体）

映像アーカイブ写真の語り部活用例

3.11 メモリアル
ネットワーク

「大川小」で検索 →111件

「釜谷」で検索 →613件
（↑大川小の所在地区）

（捜索に参加した
語り部が使用）
地元だからこそ
検索・活用が可能

「大川小」では
出てこない写真例
（3月14日の捜索）

デジタルアーカイブへの伝承現場の声

3.11 メモリアル ネットワーク

- 「ひなぎく」を知らなかった。（岩手・宮城・福島の伝承団体）
- 自分で撮影した写真を使って語り部ができている（岩手の語り部）
- 家族や知人が撮影した写真と、インターネットで掲載元に問い合わせて承諾をもらった写真を使っている（福島の語り部）

- ネットの3月11日の火災写真を語り部に使いたいが個人ブログで連絡がとれず、アーカイブサイトには掲載がない（宮城の語り部）
- 伝える相手とアーカイブ情報をつなげる人や仕組みがないと、命を守る役割を果たせないのでは。（宮城の伝承団体）

- 町のサイトは利用条件(CCライセンス)が明示されているので、利用可能な写真を時々、資料に使っている。（岩手の伝承団体）
- 他地域の学生に伝える動画作成のため、市のアーカイブサイトでこの10年間で初めて被災前後の写真を探した（岩手の伝承団体）

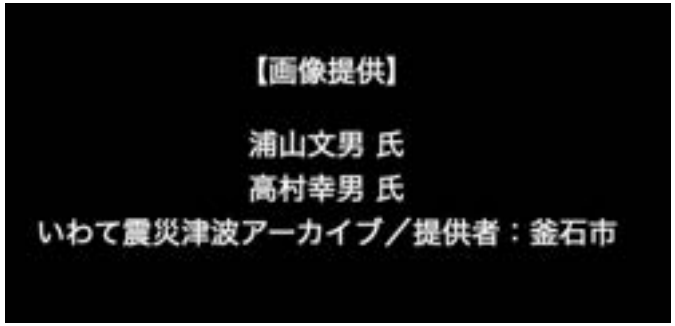
映像アーカイブの紹介動画への活用例

3.11 メモリアルネットワーク

岩手の伝承団体が、
いわて震災津波アーカイブの写真を
使って、高校生による震災紹介動画を編集

Youtube動画：
夢団×よこはまユース 211211

釜石の高校生から
横浜ユースに伝える
動画制作のために
被災前後の写真を利用



（映像編集者）
この10年で初めて
アーカイブ
使いました

11年目だからこそ、
初めて
震災に触れてもらう
コンテンツとして
アーカイブが活用

https://www.youtube.com/watch?v=IMvmbOMF5kw

伝承、語り部活動のアーカイブ例

3.11 メモリアル ネットワーク

27,000回視聴

13,000回視聴

企業の協力により、語り部の動画を記録・公開（継続中）

「これが10年前の姿です」

自身が撮影した写真を使って語り部する様子を撮影・公開

写真と語り部体験を組み合わせた
動画コンテンツ
としてアーカイブ

メディア情報のアーカイブ活用例

3.11 メモリアルネットワーク

3.11メモリアルネットワーク
での伝承関連記事（20~30本/月）共有

3.11メモリアルネットワーク
メールマガジン（毎月発行）

0007.html

岩手・宮城・福島の
伝承関連ニュースを
ピックアップ

アーカイブ

膨大な情報量

つなげる
人・仕組み
も必要

伝承者　学校　市民

伝承の課題：「教訓伝承を当たり前」に

復興構想7原則	原則1：大震災の記録を永遠に残し，広く学術関係者により科学的に分析し，その**教訓を次世代に伝承**し，国内外に発信する

東日本大震災の後、災害対策基本法が改定。

「災害から得られた教訓の伝承」が住民の責務として追加

- 第七条
  3　地方公共団体の住民は、～中略～
  過去の災害から得られた教訓の伝承その他の取組により防災に寄与するように努めなければならない。

それぞれの立場で、伝承を当たり前に

家庭　地域　企業　学校